

平成28年度事業報告書

概 要

平成28年度の国内情勢は、アベノミクスの取組の下、企業収益、雇用・所得環境等は順調に推移し、経済再生・デフレ脱却に向けて大きく前進したが、個人消費や設備投資等の民需は弱含みで推移した。一方、シルバー人材センターを取り巻く環境は依然として厳しい状況は継続しています。平成28年度の当センターは、基盤拡大を最重要課題として捉え推進してきました。

平成28年度の事業実績は、契約金額で63,294千円を計上し、前年度比増減率83.6%、金額で12,443千円の減少となりました。前年度比減少の要因としては、請負契約の見直し等により、特に自動車運転業務において大幅な減少となりました。また、基盤拡大の推進では、会員数においては前年度比10名減少し、年度末198名でした。就業延人員においては受注の見直しの影響、派遣への切替えもあり、大幅な減少となりました。配分金収入においては前年度比9,107千円の減少となりました。

会員をはじめ役職員が一丸となって積極的に事業展開し、地元行政はもとより、関係各位の絶大なるご理解、ご支援をいただきましたが、残念な結果となりました。

今後は安全・適正就業を念頭に、就業開拓及び会員の増強等を二本の柱として位置付け、より積極的に推進しなければなりません。そのためには会員各位及び役職員の基本理念に基づいた積極的な行動と熱意、さらには会員一人ひとりの意識改革が求められます。

「生きがいの充実」「健康維持」そして「地元密着」「地域の活性化」に貢献するため、全員の英知を結集して前進しましょう。

項 目	平成27年度	平成28年度	増減率
3月末会員数	208人	198人	95.2%
受託件数	1,509件	1,230件	81.5%
就業延人員	17,842人	14,749人	82.7%
受託事業収入	75,736,519円	63,294,358円	83.6%
うち配分金収入	63,871,690円	54,764,244円	85.7%
累計就業率	91.8%	92.9%	101.2%
傷害事故件数	0件	1件	1件